

質 問 者 阿 部 律 子

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 遺伝子情報提供を求め る活動とは	東北メディカルメガバンク機構が、東松島市に続
	いて5月20日から七ヶ浜町の定期検診会場で、長期
	健康調査とゲノムコホートへの遺伝子情報提供を求
	める活動を始めました。
	日本共産党は、ヒト遺伝子研究の手法の一つとし
	てのゲノムコホートを否定していません。しかしゲ
	ノムコホートは、「究極の個人情報」と言われる遺伝
	子を研究対象とするので、人権を保障する措置と、
	医学研究に関する倫理を厳格に守ることが当然の大
	前提です。
	ところが、東北メディカルメガバンク機構のゲノ
	ムコホートは、遺伝子研究に関わる法制度が日本で
	未整備であるにもかかわらず、東日本大震災を「千
	載一遇の好機」として具体化を急いだもので、危惧
	される事態が進展しようとしています。
	そこで次の点について伺います。
	(1) 本町でも健診会場において、ゲノムコホート
	への遺伝子情報提供を求める活動が行われるよ
	うですが、住民への周知はされているのですか。
	また、研究に協力する住民に対して、その人権
	保障を担保する「誓約書」を交付させるなどの

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 駅前に文化施設を	対応が必要ではないですか。
	(2) 遺伝子研究に協力することに伴うデメリットを、どのように考えていますか。
	研究の意義と研究計画を明らかにし、研究協力者に対し、納得のいく情報提供を行ったうえでの「説明同意文書」になっていますか。
	(3) 医学研究にあたって、倫理は重要問題です。
	同機構によるゲノムコホートについては、東北大学の倫理審査委員会による審査が、どのように行われていたのかを公開すべきです。また、
	東北大学以外の第三者（自治体・住民の代表等）を加えた倫理審査委員会に発展させるべきと考えますが、いかがですか。
	(質問の相手：町長・担当課長)
	2年後の完成をめざし、駅前を「にぎわい拠点」として整備方針が出されています。JR女川駅に温泉施設「ゆぽっぽ」を入れながら、駅前商店街計画案が示されていますが、住民の方々から買い物だけでなく、文化施設のようなものが必要ではないかとの声が出されています。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3 仮設住宅での生きがい を大切に	そこで次の点について伺います。
	(1) 人口減少が続く本町にとって、駅前整備は地元住民のみならず、観光地としての整備も重要と考えます。観光客がゆったりとした時間を過ごせる文化施設を、ぜひ取り入れるべきではないでしょうか。
	(2) 駐車スペースは「にぎわい拠点」の周囲にそれぞれ配置する計画ですが、買い物をする側からすると、例えばイオンスーパーのように大きな駐車場があって、1カ所で買い物ができるようにしてほしいとの声もあります。このことについてのお考えを伺います。
	(3) 多くの住民は美しい花に癒されています。駅前を花のある美しい街並みとして整備してはいかがでしょうか。
	(質問の相手：町長・担当課長)
	先般の議会・住民懇談会で出された要望の中に、集会所に集まって、布ぞうりや小物の制作をすることが禁止されて困っているとの話が出されました。
	長引く仮設住宅暮らしはつらいとの声も多く聞か

質問者 阿部 律子

[illegible]